

第六十九回帝國議會
衆議院

米穀自治管理法案外二件委員會會議錄(速)第五回

付託議案

米穀自治管理法案(政府提出)
米穀統制法中改正法律案(政府提出)
糧食共同貯藏助成法案(政府提出)

會議

昭和十一年五月十六日(土曜日)午前九時三十分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 東 武君

理事松村 謙三君 理事川崎末五郎君

理事佐藤謙之輔君 理事角 源泉君

理事石坂 養平君 理事三善 信房君

理事島田七郎右衛門君

高橋 守平君 澤田 利吉君

川橋豐治郎君 長井 源君

岡田喜久治君 服部 崎市君

渡邊 鏡藏君 木村 淺七君

眞鍋 儀十君 胎中楠右衛門君

中田 儀直君 國光 五郎君

牧野 良三君 田村 實君

沖 藏君 上田 孝吉君

立川 太郎君 平野 力三君

北 勝太郎君 森 肇君

永山 忠則君 三宅 正一君

富吉 榮二君 野中 徹也君

五月十五日委員池本甚四郎君辭任ニ付其ノ補闕トシテ川橋豐治郎君ヲ議長ニ於テ選定

セリ

同月十六日委員内藤正剛君及川橋豐治郎君辭任ニ付其ノ補闕トシテ中村不二男君及池本甚四郎君ヲ議長ニ於テ選定セリ

出席國務大臣左ノ如シ

拓務大臣 永田秀次郎君

出席政府委員左ノ如シ

農林政務次官 田邊 七六君

農林省米穀局長 荷見 安君

拓務參與官 林 路一君

拓務省殖産局長 北島謙次郎君

臺灣總督府總務長官 平塚 廣義君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

米穀自治管理法案(政府提出)

米穀統制法中改正法律案(政府提出)

糧食共同貯藏助成法案(政府提出)

○東委員長 ソレデハ是ヨリ開會致シマス、服部崎市君——拓務大臣ガ出席シテ居

リマスカラ、大體質問ノ終了ハ致シテ居ル

ノデアリマサガ、服部崎市君ト拓務大臣ニ

質問ガアルト云フノデ、保留シタ點ダケヲ

今日質疑ヲ許シマス

〔野中徹也君〕内務省ニ關スル私ノ質問

モ若干殘ッテ居リマサガ……「ト呼フ」

○東委員長 ソレハ保留ハアリマセヌ

〔野中徹也君〕途中デ大臣ガ歸ッテデス

ガ……「ト呼フ」

○東委員長 途中デ歸ッタデナイ、大體質問終了ト認メマス、サウ際限ナクヤルノハ

——アナタハモウ大體質問要領ハ濟ンダノ

ダカラ……

〔野中徹也君〕重複シタノハ決シテ質問

シマセヌ「ト呼フ」

○東委員長 許シマセヌ

○服部委員 一般質問ニ入ルニ當リマシテ

關係大臣ニモ御出席ノ御都合モアリマスノ

デ、先ヅ第一ニ拓務大臣ニ一應御伺ヲ致シ

テ置キタイト思ヒマス、米穀自治管理法案

ノ實施ニ伴ヒマシテ、當然起ッテ參リマス

ルモノハ、統制法ニ於キマス實際問題ト

シテ、比率ノ關係ト今一ツハ貯藏ノ能不能

デアラウト思フノデアリマス、隨テ内地關

係ノコトニ付キマシテハ、何レ農林大臣カ

ラ御伺ヲ致シマスガ、拓務大臣ハ若シモ内

地三割五分、朝鮮四割三分、竝ニ臺灣二割

二分ノ此比率ガ、植民地統治ノ上カラ見テ、

極メテ妥當デアルト考ヘテオイデニナリマ

スカ、此點ヲ御伺ヲ致シテ置キタイト存ジ

マス、尙ホ一ツ統制命令ノ發動ニ伴ヒマシ

テ、朝鮮竝ニ臺灣ニ貯藏ガ完全ニ行ハレル

ト御考ニナッテ居リマスカ、行ハレルト御考

ニナッテオイデニナリマスルナラバ、如何

ナル設備ト如何ナル方法ニ依ッテ、貯藏サ

レルノデアリマスカ、其點ヲ拓務大臣ニ御

伺ヲ申上ゲテ置キタイト思ヒマス

○永田國務大臣 内地三五、朝鮮四三、臺

灣二二ト云フ此比率ガ妥當デアルト思フカ

ト云フ御尋デアリマスガ、朝鮮内ニ於テハ

此比率ガ少シ酷ニ過ギルト云フヤウナ議論

ヲ承ッテ居リマス、併シ此比率ナルモノハ、

隨分管外ニ出ル米ヲ標準ニシテ、散々苦心

ノ結果、漸ク到達シタ比率デアッテ、私等ガ

考ヘマシテモ、ドウニカ我慢シ得ルモノデ

ヤナイカト思ハレルノデ、此比率ニ對シテ

ハ、決シテ一點ノ點ノ打チ所ノナイ公正ナ

モノダト云フ程ニハ考ヘマセヌケレドモ、

是ハ已ムヲ得ナイ標準ダ、サウ云フ風ニ

思ッテ居リマスカラ、何デモ朝鮮總督府ニ

於テモ、此點ニ付テハ能ク理解ノ行クヤウ

ニ努メテ居リマス結果、今デハ大ナル不満ガナイト心得テ居リマス、ソレカラ今一ツ貯藏ノ問題デアリマスガ、是ハ朝鮮ニ於テハ相當面倒ナコトハナイト考ヘテ居リマス、臺灣ノ方ハ氣候ノ關係ヤ其他デ誰シモ是ハ懸念スルコトデアル、私ナンカモ懸念ヲ持ッテ居リマス、所ガ今迄ノ試験ノ成績デハ、十分貯藏ノ見込ガアルト云フコトニナッテ居リマシテ、私モソレヲ今日ニ於テハ信ジテ居リマス、唯併シ常識的ニ考ヘテ、貯藏ガ出來得ルトシテモ、相當ニ困難ナ——困難ト云フカ、内地ニ比シテハ中々面倒デアルト、私ハ唯常識的ニ考ヘテ居ルノデ、餘リニ貯藏ノ困難ナヤウナ場合ニ於テハ、又或ハ買上ヲ要求スルト云ッタヤウナ場合ガ出來ルカト思ヒマスガ、今迄ノ試験ノ結果デハ、倉ノ造リ方其他ニ依ッテ先ヅヤリ得ルト云フ確信ヲ有ッテ居ル次第デアリマス

○北島政府委員 比率ノ問題ニ付キマシテハ只今大臣カラ申上ゲラレタ通りデアリマシテ、私カラ別ニ補足スル事ハアリマセヌ、唯貯藏ノ問題ニ付キマシテハ、只今大臣カラ申上ゲラレマシタ通りニ、朝鮮ノ方ハ内地或ハ臺灣ニ較ベマシテモ最モ貯藏シ易イ關係ニアリマシテ、又從來ノ實績カラ見マ

シテモ慣習カラ申シマシテモ、可ナリ澤山ノ貯藏ヲ現ニ致シテ居リマス、唯期間ガ一年トカ或ハソレ以上ノ長期ニ互ッタコトハヤッタコトハゴザイマセヌケレドモ、短期ノ貯藏デシタラ内地臺灣ニ較ベマス遙ニ經驗ヲ積ンデ、其結果ハ非常ニ良シウゴザイマス、問題ハ臺灣ダラウト思ヒマスガ、是ハ此前席上デモ一寸申上ゲタカト思ヒマスガ、只今大臣モ申サレマシタ通りニ、氣候其他ノ關係上長期ノ貯藏ガ大體内地或ハ朝鮮ニ較ベマシテ比較的困難デアルト云フコトハ、是ハ吾々モ認メザルヲ得ナイト思ヒマスガ、此問題ニ付キマシテハ農林省ノ方デモコ、一、二年來貯藏ノ試験ヲヤッテ居ラレマシテ、初メハ千石位ガ最近デハ三千石位ノ貯藏試験ヲヤリ、其結果ハ比較的良好ノ成績ヲ擧ゲテ居ル次第デゴザイマス、ソレカラ又臺灣總督府ト致シマシテモ、昨年七月以來約四千石ノ収獲會議ヲシテ貯藏試験ヲ致サセマシテ、大體三月末日、約九ヶ月間ノ實績ニ徴シマス、南ト北トニ依ッテ多少ノ程度ノ差異ハアリマスガ、兩方共殆下品質ノ差異ハナイト云フ結果ヲ得テ居リマス、目下引續キ試験中デアリマス、恐ラク一年ヤソコラノ貯藏デハ決シテサウ變質腐敗ノ虞ハナイダラウト云フ見込

デアリマス

○服部委員 只今ノ御答ニ依ッテハ猶不安ノ點ヲ持テ居ルノデアリマス、先日モ拓務大臣ハ、誰方ノ御質疑デアッタカ記憶ハ致シマセヌガ、朝鮮臺灣ニ於テ當業者ガ非常ナル反對ノ意見ヲ以テ運動ヲ致シテ居ッタガ、本年ニ至ッテハ其形跡ハナイカト云フ意味ノ質問ニ對シマシテ、昨年ハ相當ノ反對モ事實アッテ聞イテ居ッタ、今年ニ至ッテハ色々説明モシ内容モ判明シテ來タモノカ、餘リサウシタ事ハ聞カナイト云フコトヲ御答ニナッタト思フノデアリマス、是ハ地元ノ業者ノ聲デアリマスガ、或ハ總督府カラ出テ居リマスル聲デアリマスガ、其點ヲモウ一度承ッテ置キタイト思フノデアリマス、尙ホ臺灣ニ於キマスル貯藏ニ關シマシテ一應ノ御確信ノアリマスル所ハ伺ヒマシタケレドモ、如何ナル方法ニ依ッテ貯藏ヲサレマスカト云フコトヲ今少シ伺ヒマセヌト、濕氣ノ關係、或ハ一期ト二期トノ二度ノ收穫ノアリマスル臺灣ノ米ニ對シマシテ貯藏ノ困難デアルト云フコトヲ思ハセルノデアリマス、尙ホ統制命令ガ發動致シマシタ場合ニ於テハ餘程ノ豐作デアッテ、而モ最低米價ヲ上ガルコト一割以内ト云フ所ニ於テ統制命令ガ下ルノデアリマス、隨

テ最低米價ヲ割ラントスルガ如キ情勢ニアリマスルコトハ當然ト云ハナケレバナラスト思ヒマス、隨テ統制貯藏ノ期間ト云フモノハ短期間ニ解除サレルトハ考ヘラレマセヌ、相當ノ長期ニ互ッテノ貯藏ヲ致サナケレバナラス結果ニ相成ルモノト考ヘマスガ爲ニ、今ノ御答ダケデハ承服ハ致シ兼ネマスノデ、今一應穿ッテ御答辯ヲ戴キタイト思フノデアリマス

○永田國務大臣 米ノ自治管理法案ニ付キマシテノ不平ガ幾分カ緩和シテ居ルト云フコトヲ申上ゲタコトハ、何處カラ聞イタカト云フ御話デアリマシタガ、吾々ノ所ヘモヤハリ朝鮮カラモ、臺灣カラモ、米穀商關係ノ名ヲ以テ反對ノ陳情ガゴザイマス、ソレデスカラ朝鮮ニ於テモ、ヤハリ此問題ニ對スル反對論ノアルコトハ承知シテ居リマス、併シ總督府カラ色々調ベテ聞イテ見マシタ所ニ依ルト、昨年ヨリハ餘程諒解ヲ進メテ居ルノデ、本年ハ昨年ニ較ベテ非常ニ緩和シタト、斯ウ云フ風ニ總督府ノ方カラ承ッテ居ル次第デアリマス

○北島政府委員 臺灣ニ於キマスル貯藏ノ方法ニ付テノ御質問デアリマスガ、實ハ吾吾素人ニハ分り兼ネマスケレドモ、大體ノ所デハ倉庫ハヤハリ普通ノ倉庫ニ比ベマス

ルト云フト、今少シ堅牢ナ「コンクリート」造力、鐵筋「コンクリート」カ何カサウ云フ物デ現ニヤッテ居リマス、是ハ普通ノ倉庫デハ一寸工合ガ悪カラウ、ソレカラ高熱、防濕設備ニ付テモ、多少換氣ヲ良クスルトカ、サウ云フ點モ内地、朝鮮ニ較ベマスルト云フト、多少ノ手入レガ要リマス、ソレカラ燻蒸モ必要ニ應ジテヤル、何レニシマシテモ内地或ハ朝鮮ニ較ベマスルト云フト、多少ノ手入ノ方法ヲ叮嚀ニシナケレバナラスト云フコトハ必要ダト思ヒマス

○服部委員 ドウモ只今ノ御答辯ニ依ッテモ満足ハ致シ兼ネルノデアリマス、拓務大臣ノ御答辯ニ依リマス、總督府カラノ報告ニ依ッテ承知ヲ致スト云フコトデアアルノデアリマス、是ハ私ノ申上ゲマスコトガ穿ッテ居ラナイカモ知レナイト思フノデアリマスカラ、一應御聽取ヲ戴キタイト存ジマス、朝鮮ニ於キマスル總督府ノ意見ト云フモノハ、依然トシテ米穀自治管理法案ノ不當ヲ信ジテ居ラレルモノト思フノデアリマス、併ナガラ二三年前デアッタカト思ヒマスガ、大體今回ノ此法案ノ根本ノ精神ハ、外地米ノ統制ヲ如何ニシタナラバ宜カラウカ、唯サハ消費量ト供給量トヲ合セマシテ、内地ニ於テハ生産總額ガ足りナイ、唯

外地カラノ移入ガ多イガ爲ニ相對的ニ見テ生産過剩ノ結果トナルノデアリマスカラ、先ヅ外地ノ統制ノミヲ行ッタナラバドウデアラウカト、斯ウ云フヤウナ意見ガ相當ニアッタト考ヘテ居ルノデアリマス、隨テ其當時臺灣竝ニ朝鮮ニ對シテノミ適當ナル統制貯藏ノ方策ヲ講ジヨウト云フ議論ガ起リマシタノデ、當時朝鮮總督府方面ニ於キマシテモ、是デハ朝鮮ノ統治ノ上ニ洵ニ困ッタ事態ガ招來スルカラ、此點ニ對シテハ絶對ニ反對スルト云フヤウナ意思表示ヲセラレタモノト思フノデアリマス、併ナガラ其後ニ於テ米穀自治管理法案ノ立案ニ當ッテ、内地三割五分、朝鮮四割三分、臺灣二割二分ト云フ比率等ガ現ハレテ參リマシタ時ニ、寧ロ臺灣、朝鮮ノミニ統制貯藏ヲ行ハレルヨリハマダ此法案ガマシデハナイカト云フノデ、非常ナル不安ハアルケレドモ、一應之ヲ承服スルト云フノガ總督府方面ノ意見デハアルマイカト推測スルノデアリマス、併ナガラ朝鮮ニ於キマス當業者等ニ於キマシテハ、依然トシテ此案ニ對シマシテハ絶對ニ反對ノ意思ヲ持ッテ居ルト云フコトヲ能ク御承知ヲ願ヒタイノデアリマス、是ハ朝鮮統治ノ上ニ於キマシテモ極メテ重大ナル問題デアリマスカラ、今後此問題ニ對シ

マシテ拓務大臣トシテハ、遺憾ナキヲ期シマスコトハ勿論デアリマスガ、ドウ云フ御考デアリマスカ重ネテ御伺ヲ致スノデアリマス、尙ホ臺灣竝ニ朝鮮ニ於キマス所ノ貯藏ノ上デ最モ困難デアリマスノハ、何ト申シマシテモ臺灣ニ於キマス貯藏ノ設備デアルト思フノデアリマス、其設備ノ如何ニ依リマシテハ、實際ノ統制貯藏ハ出來ナイト思フノデアリマス、アレダケノ高度ノ而モ濕氣ノ多イ土地ニ於テ、長期ニ互リマス統制貯藏ト云フコトノ出來ル道理ハナイト私ハ考ヘマス、隨デドノ程度ノ設備ヲセラレカト云フコトニ付キマシテ、直チニ此處デ承ラウトハ考ヘマセヌケレドモ、大體ソレニ對スル費用ハドノ位掛ルモノデアアルカト云フコト、或ハドノ程度ノ設備ヲシテドノ程度米ハ持耐ヘラレルモノデアアルカト云フコトヲ、一ツ次ノ機會ニ於テ承ルコトガ出來マスレバ結構デアリマス、即答ハ戴カナクトモ結構デアリマス、其點ハ質問ヲ留保シテ置キマス

〔答辯グラウ、質問ヂヤナイト呼フ者アリ〕

○永田國務大臣 只今重ネテ御尋ノ比率ニ於テ朝鮮ノ方デハ絶對ニ不満足デアルト云フ御話デゴザイマシタ、確ニ満足シテ居ラス

コトハ事實デアリマス、併シ内地ト外地トノ關係ヲサウ非常ニ境ヲ立テ、物ヲ考ヘルト云フコトデナク、米ノ問題ニ付テハ内地ト朝鮮、臺灣、此三方面ノ全體ノ生産ト云フモノヲ見テ、サウシテ米穀管理ヲシヨウト云フ立前ニナッテ居リマスカラ、朝鮮自體トシマシテハ、何等統制ヲ受ケナイデ、自由ニ出來ルダケ澤山米ヲ作ル方ガ利益デアルト云フコトニナリマセウ、ナリマセウケレドモ、ソレデハ内地ニ對シテ或ル場合ニハ非常ニ害ヲ及ボスコトガ出來テ來ルノデ、統制ヲ始メルノデゴザリマスカラシテ、朝鮮トシテハ不滿ノ點ガ多少アリマスケレドモ、併シソレハ物ヲ大局カラ見ルノト、其問題一ツダケ見ルノトニ依ッテ餘程考ヘ方ガ違フト思フノデ、米ノ問題一ツダケ見レバ、朝鮮トシテハサウ云フ風ニ内地ニ拘ラズ、朝鮮ハ自由ニサシテ吳レト云フコトニナリマセウケレドモ、併シ實際内地ガ平穩ニ行キ、内地ガ繁昌スレバコソ、朝鮮モ臺灣モ繁昌スルノデアリマスカラ、共存共榮ノ心持カラ已ムヲ得ナイ方法トシテ、此統制比率ト云フコトニ付テ諒解ヲシテ居ル、斯ウ云フ都合デゴザイマスカラシテ、私ハ朝鮮ニ不平ナシトハ決シテ思ヒマセヌ、思ヒマセヌケレドモ、是非トモ斯ウ云

フコトハ互ニ相忍シテ、共存共榮ヲ同一國民トシテヤラナクチヤナラスト云フ意識ヲ段々強メテ行キマス爲カラ見マシテモ、斯ウ云フ點ニ付テハ、朝鮮ノ方デモ我慢ヲスベキハ我慢シナケレバナラス、其諒解ハ昨年ヨリモ本年ハ相當ニ好轉シテ居ル、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居ルノデアリマス

○北島政府委員 臺灣ノ貯藏倉庫ノ費用ヲ申上ゲマス、二十二萬石ノ粳倉庫ヲ建設スル豫定ヲ以テ、豫算ヲ計上致シテ居リマス、大體坪當リ百五十圓、ソレニ對シテ八割ノ補助ヲスルト云フ豫算ヲ出シテ居リマス

○東委員長 眞鍋君ニ許シマス

○眞鍋委員 拓務大臣ガオ見エニナリマシタカラ昨日ニ續イテ拓務省所管ノコトニ付テ御伺致シマス、本案ヲ必要トスルニ至リマシタ理由ノ一ツノ中ニ、外地米ノ統制ト云フコトガ重大ナ原因ヲ成シテ居リマス、之ニ對シマシテハ、稅ヲ課ケルトカ云フ話モアリマシタケレドモ、是モ不可能ダシ、移入制限モ中々問題ガアルシ、貯藏モ中々困難ダト云フヤウナコトカラ、生産制限——トマデハ參リマセヌガ、マア代作獎勵ト云フヤウナコトデ、對應策ヲ講ゼラレテ居ルヤウニ考ヘマス、此代作獎勵デ最モ問題トナルノハ蓬萊米ト考ヘマスガ、拓

務省デハ代作獎勵ヲ始メラレテカラ、蓬萊米ノ、其後ノ増減ハドウ云フ統計ニナッテ居リマスカ、御尋ヲシテ見タイト思ヒマス

○北島政府委員 臺灣代作獎勵ヲ致シテ居リマスガ、今年デ多分三年目ダト思ヒマス、大體初年度ニ於キマシテ約八十二萬石、二年目ニ於キマシテ約百萬石ノ減産ノ效果ヲ舉ゲ、ソレカラ本年度ニ於キマシテハ大體ヤハリ百萬石見當ノ減産ヲ圖ルト云フ豫定デ豫算ヲ計上致シテ居リマス、唯問題ハ、代作獎勵ト申シマスノハ、所謂水田ニ米以外ノ作物ノ獎勵ヲスル爲ニ補助金ヲ交付シテ之ヲヤッテ居ル譯デアリマシテ、其水田ニ果シテ蓬萊米ガ植エラレルカ、或ハ在來米ガ植エラレルカト云フコトハ、一寸的確ニハ分リ兼ねマスノデ、代作ヲヤッタ蓬萊米其モノガ直接減ルト云フ、必シモサウ云フ因果關係ハナイ譯デアリマス、唯米ガ減ル、少クトモ多少ナリトモ消極的ニ減シ得ルト云フ效果ヲ期待シ得ル次第デアリマシテ、從來ノ蓬萊米ノ生産高ハ……

○眞鍋委員 政府委員ノ答辯ハ私ノ要求ト違ッテ居リマス、代作獎勵ヲ始メテカラ蓬萊米ガ減少セリヤ増加セリヤ、其答辯ヲ御伺シタイ

○北島政府委員 ソレヲ申上ゲル爲ニ一寸數字ヲ探シテ居ッタ譯デスガ、今分リマシタカラ申上ゲマス、昭和八年ノ蓬萊米ノ收穫高ガ一期二期ヲ通ジマシテ三百四十二萬六千石、昭和九年ガ四百二十八萬六千石、昭和十年ガ四百四十九萬六千石デアリマス、先刻申上ゲマシタ通り、蓬萊米ハ多少殖エテ居リマス、代作獎勵ハ蓬萊米ヲ減産スルト云フ譯デナクシテ、米全體ノ——水田ニソレダケ米ヲ植エルノヲ「チエック」シタイト云フノガ、代作獎勵ノ趣旨デゴザイマスガ、蓬萊米其モノヲ必シモソレダケ減シ得ルト云フ效果ハ一寸豫想シニクイ關係ニナリマス

○眞鍋委員 其御答辯ニ依ッテ、最も重要視セラルベキ臺灣ノ蓬萊米ハ毎年増加ヲ來シツ、アリ、五年目毎ニ植付申數モ倍數トナリ、産額モ倍數以上ニ達シツ、アルト云フ事實ダケハ御認メヲ戴イタヤウデアリマス、ソコデ此蓬萊米ヲ始末スルト云フコトガ、現在内地ノ問題ノ中心ヲ成シテ居ルノデアリマスガ、拓務當局ハ、内地デイヤガッテ居ル此蓬萊米ヲ内地ニ持ッテ來ナイデ、他ニ何カ處分ノ方法ハ御研究ニナッテ居リマセヌカ、ソレヲ御伺シタイ

○北島政府委員 蓬萊米ガ代作ヲヤルノニ

モ拘ラズ殖エテ居ルト云フコトハ、先程申上ゲタ通りデアリマスガ、何レニシマシテモ代作獎勵ヲヤラナケレバ、ソレニ植付ケラレタ代作以外ニ結局何モシナケレバ、米ガ殖エルノヲ「チエック」スル消極的ノ效果アルモノト考ヘテ戴キタイト思ヒマス、ソレカラ蓬萊米ノ何カ別途ニ處分ノ方法ハナйкаト云フ御話デアリマスガ、此問題ニ付キマシテハ、米穀ノ消費ニ付キマシテ、農林省デモ豫テ色々研究ヲシテ居リマスシ、臺灣デモ色々考ヘテ居リマスケレドモ、今一寸的確ナル方法ハマダ見當ラナイヤウナ次第デアリマス

○眞鍋委員 藥品ニスルトカ、サウ云フ消極的ナモノデナシニ、モット積極的ニ、例ヘバ南洋、南支方面ニ之ヲ賣捌クトカ、モット根本的ナ方法ニ付テ、御研究ニナッテ居ルヤウニ承リマスガ、マダ御見透シハ付イテ居リマセヌデセウカ、又南洋方面ニ此蓬萊米ヲ輸出スルニ付テ御研究ニナッテ居ルト承ッテ居リマシタノハ、私ノ聽キ違ヒデゴザイマシタラウカ、此點ヲ御伺シテ置キタイ

○北島政府委員 臺灣米ヲ南支或ハ南洋方面ニ賣捌クコトニ付キマシテハ、嘗テ色々考究シタコトモゴザイマスガ、ソレモ結局値段ノ關係デアリマシテ、一時二、三年前

ニ非常ニ過剩米ガ多イ時ニハ、御承知ノ通り米價モ安カッタシ、其當時無論或ル程度ノ損ヲシテ賣レバ賣レヌト云フコトモナカッタカト思ヒマスガ、最近ノヤウニ米穀事情ガ斯ウナッテ參リマス、益、内地ノ米ノ値段ガ騰リマシテ、外米トノ開キモ一層大キクナリマス、最近デハ蓬萊米ヲ南支、南洋方面ニ賣ルト云フコトハ、ソレハ莫大ナ損失ヲ豫想致シマスレバ、敢テ不可能ナ事デハアリマセヌガ、非常ニ困難ニナルト云フ風ニ考ヘテ居リマス

○眞鍋委員 サウシテ見ルト結局貯藏ト云フ方法ヲ最後ノ手段トシナケレバナラヌト存ジマスガ、只今ノ御答辯ニ依リマスレバ、二十二萬石ノ貯藏設備ヲアル豫算トシテ御提出ニナッテ居ルヤウニ承ッテ居リマスガ、二十二萬石以上、詰リ百二十萬石位迄ノ最高限ヲ想像シテ見マスルト、拓務省ガ幾ラ換氣裝置ヲ施シタ鐵筋混凝土、所謂内地デ人モ住ンデ居ラナイヤウナ立派ナ米ノ倉庫ヲ御拵ヘニナリマシタ所デ、到底豐作——或ハ普通作ニ對シマシテモ、貯藏ノ能力ハ私共ハナイト存ジテ居リマス、サウナレバ恐ラク產組ノ倉庫、或ハ短期貯藏ノ倉庫、或ハ臺灣倉庫株式會社ノ倉庫ト云フヤウナモノガアルト仰シヤルカモ知レヌケレド

モ、サウ云フモノヲ總テ總動員致シマシテモ、私共ノ想定スル所ニ依レバ、四十萬石内外以上ニ貯藏スル能力ハ、臺灣ニ於テハ此豫算ガ通過致シマシテモナイト私共ハ見透シテ付ケテ居リマス、當局ニ於キマシテハ是位ノ設備ヲ以テ貯藏能力アリト御考ヘニナッテ居リマス

○北島政府委員 長期貯藏ニ堪ヘ得ル倉庫ハ、目下ノ所餘リゴザイマセヌノデ、取敢ズ本年度ニ於キマシテ二十二萬石ノ倉庫ヲ建設スル豫定デアリマスガ、引續キ來年、再來年ト漸次之ヲ増設シテ行ク計畫ニ致シテ居リマス

○眞鍋委員 ソコデ私一ツ御伺シテ見タイト思ヒマスノハ、是ハ從來屢、問題ニナリマシタ所ノ生産費ノ問題デアリマス、農林省ハ一體其年ノ生産費ト云フモノハ、何時御決定ニナルノデアリマスカ、私素人デゴザイマスノデ御伺シテ見タイト思ヒマス

○荷見政府委員 毎年十二月ノ半ニ決定致シテ居リマス

○眞鍋委員 昭和九年ノ臺灣乃至朝鮮ノ生産費ハ何時ドレ程ニ決マリマシタカ

○北島政府委員 昭和九年ノ朝鮮米臺灣米ノ生産費ニ付キマシテハ、御承知ノ通り内閣ニ生産費調査會ト云フモノヲ設ケマシ

テ、役所關係ノ者及ビ貴衆兩院議員カラモ委員ノ中ニ加ハッテ戴キマシテ、色々審議ヲ重ネタノデアリマスガ、昭和九年ノ大體五、六月頃調査方法ヲ先ヅ決定致シマシテ、翌年ノ一月頃其要項ニ基イテ集計致シマシタ數字ニ付テ、調査會トシテ色々審議ヲ致シタノデアリマスガ、何分要綱ノ決定ガ五、六月頃デ、年度ノ途中デモアリ係官モ不慣ナ點モアリマシタシ、又要綱ガ年度ノ途中ニ決定致シマシタ關係上、數字的ニハ之ヲ決定セヌ方ガ宜イグラウト云フノデ、調査會トシテハ數字的ニ決定シナカッタノデアリマス

○眞鍋委員 生産費ノ決定ヲ爲サナイデ米價ト云フモノ、相場ヲ御決定ニナルノデアリマスカ、左様ニ解釋シテ宜シウゴザイマスカ

○北島政府委員 米價ト云フモノハ吾々政府トシテ決メル譯ニハ參リマセヌ、需要供給關係ニ依ッテ自ラ決マッテ來ルモノト承知致シマス

○眞鍋委員 是程今日マデ問題ニナリマシタ生産費ト云フモノガ、調べナクテモ濟ムモノナラバ、私共ハ左様ナ心配ハ致サナイノデアリマスガ、只今御當局ノ御答辯ニ依リマス、生産費ノ御調ハナクテモ米價ヲ

御決定ニナルヤウデゴザイマスガ、以後左様ニ心得テ置キマシテ差支アリマセヌカ

○北島政府委員 米價ト云フノハ米ノ値段ダラウト私ハ諒解シテ居リマス(笑聲)是ハ所謂需給關係ニ依ッテ決マルモノデ、政府デハ決定シ難イト云フコトヲ申上ゲテ居ルノデアリマス

○眞鍋委員 私ノ間違デアリマス、最低價格ノ意味デアリマス、此點ハ外地ノ生産費ヲ見出ス爲ニ可ナリ問題ガ起ッテ居ルノデアリマスガ、一概ニ申シマス、大體外地ノ生産費ト云フモノハ、高過ギルト云フ感じヲ持ッテ居リマス、臺灣ニ付テ申シマス、北部ノ一地方デ生産費ヲ御調べニナルノニ、植付カラ、除草・刈入ト云フヤウナ其雇人ガ男子ガ一回二十錢ニ御見込ニナッテ居ッタコトガアリマス、飯ナドモ五遍モ食ハセルト言ハレテ居ラレマスガ、斯様ナ考ヘ方ヲ致シマスレバ、内地ト臺灣トハ生産費ガ殆ド變ッテ居ラスト言ハナケレバナリマセヌ、又南部ノ一地方デモ水田ノ成育狀態ヲ見廻ラセル農夫ノ如キモ、僅カ一時間カ二時間見廻ラセルノニ、一圓ト云フ御見込ヲ爲サレテ居ッタヤウデアリマスガ、一日ノ生活費ガ僅カ十五錢カソコラノ臺灣ノ住民ニ對シマシテ、斯ウ云フ見込高ノ計算ニ

依リマシテ、生産費ヲ御拵ヘニナッテ居ッ

時代モアルヤウデアリマスガ、餘リニソレ

ハ杜撰過ギル御調ベ方ト私ハ考ヘマス、殊

ニ臺灣ハ御承知ノ通り分頭相續ニナッテ居

リマシテ、三人ナラ三人ノ家庭デ兄貴ハ一

反歩持ッテ居リマスケレドモ、次男、三男ト

云フモノハ農具モ持タナイデ一軒ヲ持ッテ

居ルト云フ状態ヲ現出致シテ居リマス、家

デハ兄貴ガ一挺鋤ヲ持ッテ居ルノニ、弟ハ二

人トモ其兄貴ノ鋤ヲ使ッテ仕事ヲシテ居ル

ト云フ現状デアリマス、ソレヲヤハリ兄ハ

兄トシテノ農具ノ損料ヲ見込ミ、弟ニモ亦

別ニモウ一ツ持ッテ居ルモノトシテ損料ヲ

見込ミ、其次ニモモウ一ツアルモノトシテ

損料ヲ見込シテ、斯ウ云フ過大ナ見積リサ

レテ居ルヤウデアリマス、朝鮮ニ付キマシ

テモ、政友會ノ諸君ガ先年オ出デニナッテ御

調ベニナリマシタ通りニ、二十一、二圓ト

アリマスガ、十七、八圓掛ッテ居ルノガ事實

デアル、殊ニ農舍ノ建坪ヲ御測リニナリマ

スノニ、軒カラ雨垂レマデ入レテ計算ラシ

タ、斯ウ云フヤウナ非難ヲ受ケテ居リマス

ルノデ、私ハ今日マデ御發表ニナリマシタ

外地ニ於ケル生産費ハ、總テ高過ギルモノ

ヲ無理ニ御拵ヘニナッテ居ルト考ヘテ居リ

マスガ、事實ハ私共ノ觀測ト違ッテ居ルデア

リマセウカ、御伺シテ見タイと思ヒマス

○北島政府委員 只今御示シニナリマシタ

生産費ノ數字ハドノ數字ヲ御用ヒニナッテ

居ルカ、私ハ實ハ承知致シマセヌカラ何ト

モ申上ゲヤウガゴザイマセヌガ、現在先程

申上ゲマシタ昭和九年ノ朝鮮、臺灣ノ生産

費ニ付キマシテ、其要綱ヲ委員會デ決定致

シマシタガ、其要綱ハ大體内地ノ生産費調

査ノ方法ト殆ド同ジデアリマシテ、唯朝鮮、

臺灣ノ特殊ノ慣習、特殊ノ狀況ニ依ッデ已ム

ヲ得ズ變更セザルヲ得ナイ場合ダケ變更致

シテ居リマス、ソレデ實際ノ記帳ノ方法、

其他モ殆ド内地ト同ジヤウナ方法デヤッテ

居ル次第デアリマシテ、又單純ナ推定ニ基

イテ計算ラスルト云フヤウナコトモ、最近

デハ全然ヤッテ居リマセヌ、實際農家デ支出

シ、農家デ使ッテ、ソレヲ計上シテ居ル次第

デアリマス、ソレカラ一例トシテ今申サレ

マシタ農舍費ノ關係ニ於キマシテ、雨落ち

以內ヲ入レタトカ云フ御話デアリマスガ、

是ハ内地デモ多分同様ニヤッテ居ルノデハ

ナイカト思ヒマス

○眞鍋委員 見解ノ相違ト考ヘマスルノデ

其點デ止メテ置キマスガ、今申シマシタヤ

ウナコトハ、朝鮮ニ對シマシテモ、ヤハリ

私共ハ減産ガ困難ダト考ヘテ居リマス、現

ニ百六十萬町歩ノ中デ安全番ト申シマスモ

ノガ六十萬町歩位、又不安全番ト申シマス

ノガ百萬町歩位アルドラウト思ヒマス、隨

テ是ハ水利組合ナドヲ起サナケレバナリマ

セヌノデ、殖産銀行ナリ、東拓ナリガ二十

年、二十五年ノ年賦貸與ヘテ居リマス、

ソレガ概デ一石七圓五十錢カラ八圓デアレ

バ、東拓トカ、殖産トカカラ金ヲ借りテ年

賦償還ガ十分ニ出來ルヤウニナッテ居リマ

スノヲ、昨年から今年ニカケテハ十三圓カラ

十四圓騰貴致シテ居リマスノデ、水利組合

ヲ起シテ増産ラスルト云フコトハ有望ノ現

狀デゴザイマス、此増産計畫ヲ中止スルト

云フコトニナリマシテモ、私ハ利益ノアル

コトニ對シマシテハ、中々サウ政府ノ意思

通りニハ行クモノデハナイと思ヒマス、若

シ政府ガ補助ヲシテ吳レナイト申シマシテ

モ、自ラ水利組合ヲ起シテ他所カラ借金シ

テデモヤルト云フヤウナ決心ヲ有ツ者モ相

當居ルヤウデゴザイマシテ、私ハ斯様ナ熱

心ナ、自ラ耕シ自ラ作ラントスル者ニ對シ

テハ、容易ニ減産實行ト云フコトハ困難ダ

ト想定致サレルト思ヒマスガ、拓務省ニ於

テハ容易ニ爲シ得ルコトト御考ニナッテ居

リマスガ、御意見ヲ伺ッテ置キタイ、

○北島政府委員 朝鮮ノ水利組合ニ付キマ

シテハ、從來所謂產米増殖計畫ニ基キマシ

テ、多額ノ補助金ヲ計上シ、又多額ノ低利

資金ヲ融通シテ一時可成リ成功シタノデア

リマスガ、最近ノ米穀事情ニ鑑ミマシテ、

新規ノ水利組合ニハ一切ノ補助其他ノ停止

ヲ致シマシテ、現在デハ政府ノ助成ニ依ル

新規ノ水利組合ノ事業ト云フモノハ、一切

中止致シテ居リマスコトハ、恐ラク御承知

ノ通りト思ヒマス、問題ハ政府ノ助成、又

ハ一切ノ助成ガ無クシテ水利組合ヲヤル場

合ニ、之ニ對シテ儲カルナラヤルノデヤナ

イカト云フヤウナ御尋デアリマスガ、成程

米價ガ非常ニ高クナリマシテ、水利組合ヲ

ヤッデモ、十分採算ガ取レルト云フ見込ガ確

實ニ出來レバ、或ハ増産事業ヲ起ス人ガア

リマセウシ、ソレヲ無理ニ停止スルト云フ

コトハソレハ成程困難ダト思ヒマスガ、其

米價高ト云フコトハ此一兩年内ノコトデア

リマシテ、水利事業ノヤウナ多額ノ資金ヲ

投ジ、相當大キナ面積ニ付テ之ヲ經營スル、

ホンノ一兩年ノ米價事情ノミニ依ッテ、之ヲ

行フト云フコトハ、非常ニ危險ナ仕事デモ

アリマスシ、政府カラ何等ノ助成ナクシテ

サウ云フコトヲヤルト云フコトハ、中々實

際上困難デハナカラウカ、極ク小規模ノモ

ノハ或ハサウ云フモノヲ考ヘル人ガアルカ

トモ思ヒマスケレドモ、相當大規模ノ、産米ノ收量ニ非常ナ影響ノアル大キナ水利事業ヲ經營スルト云フコトハ、今ノ所チヨット想像致シ兼ネルノデアリマス

○東委員長 チヨット眞鍋君ニ御相談致シマスガ、昨日質問ハ大體終了シタノデ、ソレデ服部君トアナタガ關聯事項デ拓務大臣ダケニ對シテノ質問ヲ御許シテ居ルノデスカラ、ドウカ其御積リデ願ヒマス

○眞鍋委員 只今政府委員ハ、政府ノ補助ナクシテ増産計畫ヲヤルヤウナ篤志家ハ無ササウナ御口振デアリマスガ、鎮南浦ノ向フ側ナドハ二千町歩ノ干拓地ヲ拵ヘテ、既ニ今年ハ完成スル程ノ進行ヲ示シテ居リマス、東拓デモ、乃至ハ個人農場主デモ、ソレゾレ今日ノ實情ニ即シテ有利ト考ヘマスノデ、増産計畫ヲ爲シツ、アリマス、現ニ東拓ノ株券ガ値上シテ居ルノハ、其反面ニ於テハ此現實ヲ物語テ居ルモノト考ヘテ居リマスガ、アナタノ方ノ認識ガ間違ッテ居ルノデハナイデスカ

○北島政府委員 先程申上ゲマシタ通りニ、從來ヤリカケテ居ル水利組合ノ事業ハ、朝鮮總督ト致シマシテモヤハリ繼續シテヤラシテ居リマス、サウ云フモノノ完成スル

モノハ相當アル筈デアリマス、ソレカラ又色色ナ水害ナンカノ關係デ、復舊工事ヲ行ッテ居ルモノハアルト思ヒマスガ、全然新規事業トシテ新ニ始メルモノハ、少クトモ總督府ト致シマシテハ一切當分ノ間助成ヲシナイト云フコトノ方針ヲ決メテ居ルコトヲ申上ゲテ置キマス

○眞鍋委員 色々御伺シタイト思ヒマスガ、邪魔ニナリマスノデ、是デ私ノ質問ヲ終了致シマスガ、只今ノ朝鮮ニハ補助ナクシテ増産ナシ、減産ニナルト云フ御見込ハ、私トハ全然意見ガ反對デゴザイマス、ソレダケヲ申上ゲテ置キマス、大變時間ヲ取リマシテ相濟ミマセヌ

○澤田委員 關聯シテ居リマスカラホンノ一寸……

○東委員長 極ク簡單ナラバ御許シ致シマス

○澤田委員 只今服部君及ビ眞鍋君ノ質問ノ中ニモアッタノデスカ、大體先般來ノ質問者ノ話ヲ聽キマシテモ、統制ハ外地デヤルコトガ理想ダト云フ意見ガ相當行ハレテ居リマスケレドモ、所謂一視同仁ト云フ外地ノ統治上ノ關係等カラ多分ニ考慮サレテ居ルヤウデアリマスガ、大體法律ヲ以テ一種ノ統制ヲスルト云フコトハ、自由經濟ノ

結果ガ段々ト交通ノ發達等ニ依ッテ一方ガ壓迫ヲ加ヘラレルト云フコトカラシテ、所謂統制ヲ行フノデアリマシテ、外地ノ生産費ガ非常ニ安イ、サウシテ内地ノ生産費ガ高イモノデスカラ、安イ所ノ品物ヲ持ッテ來テ高イ所ノ生産ヲシテ居ル者ヲ壓迫スルト云フコトハ、統制ト云フコトノ精神カラ考ヘテモ、是ハ反スルノデアリマスガ、私ハ此事ノ答辯ヲ敢テ求メヨウトハ思ヒマセヌ、先達テ來答辯ヲ得テ居リマスカラ……ソレニ一寸私ハ關聯シテ伺フノハ、外地ノ生産者ガ内地ノ生産者ニ比シテ恩惠ヲ受ケテ居ルヤ否ヤ、同ジ立場ニ於テ、詰リ安イ生産費ヲ使ッテ高ク賣ッテ居ル、内地ノ生産者ハ高イ費用ヲ使ッテ其割ニ恩惠ヲ受ケテ居ラスノデアリマスガ、其差違ハドウ云フ風ニ御考ニナッテ居ルカ

○北島政府委員 内地ノ生産費ニ比ベテ朝鮮ノ生産費ガ安イカラ、恩惠ヲ受ケテ居ルノデハナイカト云フヤウナ意味ノ御質問カト思ヒマスルガ、生産費ガ内地朝鮮ノ間ニドノ位違フカト云フコトハ一寸私ハキリ申上ゲ兼ねマスガ、何レニ致シマシテモ、現在ノ米穀統制法ニ於キマシテモ内地米ニ付テ最低價格デ以テ幾ラデモ買上ゲルト云フコトニナッテ居リマスガ、サウ云フ關係

上内地米ニ付テハ最低價格ヲ保障セラレ、又朝鮮米、臺灣米ガ反射作用トシテ大體運賃、格差其他ヲ差引イタ値段ニ於テ一種ノ最低價格ヲ保障サレタモノト見テ宜イダラウト思フ、其意味ニ於キマシテ朝鮮米モ臺灣米モ現在ノ米穀統制法ニ於テモ、或ル程度ノ恩惠ヲ受ケテ居ルモノト吾々モ考ヘテ居リマス

○澤田委員 外地、主トシテ朝鮮デスカ、生産者ハ無論高イノヲ望ムデアリマセウガ、朝鮮全體ノ消費者階級ハ、交通ガ盛ニナッテ相場ガ平均シテ行ク、其結果物價ガ高クナルコトガ、朝鮮一般住民ノ生活上相當影響シテ居ルト云フコトカラ、遂ニ朝鮮人ガ朝鮮内地デ生活スルコトナク、他ニ職ヲ求メルト云フコトデ、ソレ等ノ人ガ内地ニドシノ入ッテ來ルト云フコトハ、日本ノ勞働社會ニ對シテモ影響ヲ與ヘテ居ルト云フヤウナコトモ考ヘラレルノデアリマス、斯ウ云フコトハ大キナ政策ノ上カラ言ッテ、朝鮮内地ニ於ケル所ノ物價ガ安イト云フコトハ、一面ニ於テ其朝鮮人ノ生活ヲ詰リ安定ヲ圖ル意味ニモナルト云フヤウナコトヲ考ヘラレルガ、サウ云フコトニ對スル所ノ御感想ハ如何デゴザイマスカ、大臣ノ御答辯ヲ願ヒタイト思ヒマ

ス

○永田國務大臣 朝鮮ノ物價ハ内地ノ物價ヨリモ少シ安イヤウニ考ヘテ居リマス、朝鮮ノ方ガ生活ノ狀態ガ安イカラ、朝鮮デハ幕シ易イト云フ關係ガゴザイマスケレドモ、内地ニ朝鮮人ガ出テ來タイト云フノハ内地ニ居レバ生活狀態ハ丁度日本人ガ亞米利加ニ行クコトヲ希望スルヤウナ感ジガアルノヂヤナイカト思フノデス、コチラヘ來レバ非常ニ都合ノ好イ狀態デ、サウシテ苦シイ時ニ助ケテ呉レルト言ッタヤウナ、何カサウ云フヤウナ欲求ガアルノデハナイカト思ヒマス、吾々トシテハ朝鮮ノ生活狀態ハ併合後過去二十年間非常ニ進ンデ來テ居ルト思ヒマスガ、將來モ朝鮮ノ生活狀態ヲ益々進メテ行クヤウニ努力シタイト思ヒマス、今ノ御話デハ趣意ガ私ニハハッキリ分リ兼ねルノデアリマス

○澤田委員 ソレハ分ラナカッタト思ヒマス、文化ヲ向上スル爲ニ段々ト進歩スルコトハ宜イノデアリマスガ、現在ハ何ト云ッテモ朝鮮ノ生活ト云フモノハ日本ヨリ低イノデアリマス、サウ云フ低イト云フコトハ宜イコトデアッテ、寧ロ朝鮮ノ生活ガ安イカラ、安イガ故ニ朝鮮ニ住マウト云フコトニナルノハ宜イノデアリマス、朝鮮ヲ併合

スル當時ニ私ガ行ッタ時ノ有様ヲ考ヘルト、日本ト併合シテ結果物價ガ非常ニ高クナッテ住ミ惡クナッタト云フコトデ、朝鮮人ガ非常ニ苦シデ居ッタト云フコトヲ私ハ承知シテ居ルノデアリマスガ、所謂米價ヲ調節スル上ニ於キマシテ、若シ朝鮮ガケデ調節スルト云フヤウナ結果、詰リ朝鮮ノ米價ガ安イト云フコトニナレバ、直接ソコニ朝鮮人ガ暮シ易イト云フ意味ノ所謂樂土ガ建設サレ、一面ニ於テハ日本ノ國內ノ物價ノ統制ヲモ出來、一舉兩得ヂヤナイカト云フヤウナコトガ考ヘラレルノデアッテ、詰リ日本ノ物價ト朝鮮ノ物價ト平均スルト云フコトニナレバ、斯ウ云フ高イ所ニ居ルヨリモ、ヤハリ斯ウヤッテ居ラヌカラ、内地ニ行ッテ働カナケレバナラスト云フノデドンドン内地ニ流レ込ンデ來ルノデハナイカ、朝鮮ノ物價ヲ日本内地ヨリ低クシテ置ケバ其處デ喜ンデソレ相當ノ仕事ヲスルノデハナイカト云フコトモ考ヘラレルノデアリマスガ、如何デアリマスカ

○永田國務大臣 段々先般來朝鮮ノ生活ヲ向上サセナケレバナラスト言ッタヤウナ立場カラノ色々ノ御議論モ承ッタノデアリマスガ、今ノ御尋ハ生活ノ平易簡單ニ出來ル、生活費ノ餘リ掛ラヌヤウナ所モアルノモ宜イヂヤナイカト云フ御話デアリマ스가、是ハ吾々トシテモ文化ノ向上ハ無論期待シマスケレドモ、無理ナ方法ヲソコニ使ッテ無理無體ニ文化ヲ向上サスト云フヤウナ特殊ノ働ヲサスコトノ必要ハナイ、其民力ノ要求スル程度ニ應ジテ進メテ行ク、之ヲ壓抑スルト云フ方向ヲ執ラナイヤウニト云フ程度デアリマシテ、アナタノ御精神ニ付テハ餘程御同感ノ點ヲ持ッテ居ルノデアリマス

○澤田委員 農林大臣ニ一寸伺フ積リデアリマシタガ、御出デガナイカラ、米穀局長ニ一寸御同致シマスガ、此度ノ自治管理案ニ對シテ隨分米屋サンノ側カラ反對ノ運動ガ熾烈ニ行ハレテ居リマス、是ハ勿論兩方ノ爭ヲサセルト云フコトハ宜クナイコトデ、先般來之ニ對スル種々ナル質問ガアルノデアリマスガ、私ハ現在ノ日本ノ農業上ノ狀態カラ考ヘテ、先ヅ産業組合ナルモノヲ發達サセル、又一面ニ於テハ米穀統制法ガ出來、ソレノ補強策トシテ自治管理案ナルモノガ出タト云フコトハ結構ナコトデアルト思フガ、ソコニ敢テ反對ノ盛ントナルト云フコトニハ、又盛ントナル理由ガアルノデ、一口ヲ以テ申セバ、私ハ丁度産業組合法ナルモノガ農村ヲ助ケル兄トシテ生レタ、米穀自治管理案ハ妹トシテ生レタ、所ガ其兄ガ時々ドウモ己ノ爲スベキ範圍ヲ越エルト云フ結果ガ商業地ヲ脅カスト云フノデ、妹ノ自治管理案ヲシテ解決サセルト云フヤウニシテ居ラレルヤウニモ考ヘラレマス、私ハ必シモ其通りニモ考ヘナイノデアリマシテ、私ハ商人ト農業者ト云フモノト二ツヲ別々ニ對立シテ考ヘルコトハ間違ッタコトデ、兩方成立ッテ行クコトヲ考ヘナケレバナナカッタシタト思フノデアリマスガ、是等ニ付テ北海道ナドノ或ル實例ヲ申シマス、或ル村デハ其村ノ商人ヲ組合ノ中ニ入レテ、サウシテ組合ノ配給所ノヤウナモノニシテ圓滿ニ行ハレテ居ル所ガアル、現ニ札幌ノ如キハ小實業者ガ産業組合カラ直グ米ヲ買フコトニシテ、サウシテ此問題ニ大ナル反對ヲセヌ所モアル、一面ニ於テハ舊來ノ取引組合ニ借金ガアルノデ取引ガ出來ナイカラ、ヤハリ商人ノ所謂卸業者カラ受入レテ居ル所モアル、内地アタリデモ舊來ノ取引關係カラ借金ガアル爲ニ、如何ニ産業組合カラ買ヒタクテモ買ヘヌノデ、サウ云フ風ニ出來ナイ色々ナ慣例モアルト思ヒマスガ、斯ウ云フコトハ商人ニサセテ、産業組合トノ提携ヲ保タセテ圓滿ニ

ヤラシテ行ク、所謂商人ト農村ト唇齒
輔車ノ關係ヲ發達セシメルト云フコト
ヲ考究サレタコトガアリマスカ、伺ヒタ
イ

○荷見政府委員 私共米穀調節ノ立場カラ
致シマスレバ、御話ノ通りニ農民或ハ其他
ノ關係者、商人、總テノ間ニ圓滿ナル協調
ガ行ハレコトヲ前提ト致シテ居ルノデア
リマシテ、此案ヲ立テマス時ニモ、全ク兩
者ノ間ニ差障リノナイヤウニト云フコトニ
付テハ、十分ニ注意致シタノデアリマシ
テ、ソレガ爲ニハ商工省ノ當局トモ十分ニ
協議ヲ重ネ、其他ノ關係課トモ御話ヲ致シ
タ積リデアリマス、御話ノヤウニ兩方能ク
協調シテ行クト云フコトハ、極ク結構ナコ
トダト思ヒマスノデ、只今デハ一步ヲ進メ
テ吾々ノ方デ中心ニナリマシテ、米穀商及
ビ産業組合團體等ノ間ニ連絡ヲ取ラシムル
方法ニ付テモ研究ヲ致シテ居ルノデアリマ
スカラ、左様御諒承ヲ願ヒマス

○澤田委員 米穀問題ガヤカマシイ結果ト
シテ、農業保險法ガ制定サレル時代ガ來ル
ト思ヒマスガ、凶作冷害ト云フモノハ主ト
シテ東北、北海道ニノミ起ルモノデ、現ニ
昨年アタリモ多カッタ、又全然凶作ニ見舞
ハレナイ地方モアル、凶作ニ依ッテ米ノ足

リナイ所ガ出來タ結果、何等凶作ニ見舞ハ
レナイ所ガ非常ニ物價高ニ依ッテ恩惠ヲ被
ルト云フコトニナル、是ハ頗ル不公平ナコ
トデ、御互ニ小サナ範圍ノ個人デアレバ見
舞金デモヤルト云フコトニナルガ、サウ云
フ譯ニモ行カナイ、之ヲ救フ途ハ農業保險
法シカナイト考ヘル、然ルニ農業保險法ノ
立案ニハ、冷害ト云フモノガ除カレテ居ル
ト云フヤウニ伺フノデアリマスガ、果シテ
サウデアリマセウカ

○荷見政府委員 農業保險ノ方ノ關係ハ只
今ドウ云フ程度ニナッテ居ルカ私ハ承知シ
テ居リマセヌ

○澤田委員 ソレハアナタノ方ニ直接關係
ガナイカラ、立法ハ別デアリマセウガ、
サウ云フコトヲ御含ミヲ願ヒタイ、私ハ
農業保險法ニハ冷害ヲモ入レルベキモノ
ナリト云フコトヲ申上ゲテ質問ヲ終リマ
ス

○北委員 一付議事進行ニ關シテ……、私
ハ色々疑問ガ起ッテ來テ居ルノニ、ドウ
モ當局ノ説明ガ少シ足ラヌヤウニ思フ、或
ハ大臣ニモ分ッテ居ラヌ點ガアルトサヘ思
ハレル、ソレハ購買組合、販賣組合トノ區
別ガハッキリ分ッテ居ラス、ソレデドウモ大
臣モ此點ハ疑ハシイ——思フガ、購買組合

ハ一定ノ地域ト、ソレカラ其地域内ニ居ル
組合員ニダケシカ物ヲ賣ルコトガ出來ナ
イ、是ガ委員諸君ニモ分ッテ居ラス、ソレガ
爲ニ農村ノ産業組合ガ發達スルト、都會ノ
小賣商人ガ困ルト非常ニ強ク考ヘラレテ居
ル、是ハ大變困ルコトデ、御説明ガ足ラヌ
ト思フ、又販賣組合ノ方デアリマスガ、販
賣組合ト云フモノハ、卸賣ガ目的ノモノデ
アッテ、決シテ小賣ガ目的ノモノデハナイ、
併シソシナラ小賣ノ禁止ヲ法律デ決メタラ
宜イデヤナイカト言ハレルガ、ソレガ又サ
ウハイカヌ、何故カト云フト、丁度巡查ノ
劍ノヤウナモノデ、決シテ平生ハ抜イテイ
カヌガ、ドウモ已ムニ已マレヌ時ガ來タラ
抜ク、斯ウ云フヤウナモノデアリマス、例
ヘバ都市ノ小賣商人ガ逆ニ産業組合ヲ害メ
ル爲ニ産業組合ニ對シテ不實同盟ヲスル、
或ハ又産業組合ノ物ヲ不當ニ安値ニ買フ、
斯ウ云フヤウナコトヲサレタ時ニ、自衛的
ニ仕方ガナイカラ小賣迄ヤラウ、斯ウ云フ
ノガ産業組合ノ販賣ニ對スル方針デアッテ、
決シテ此刀ヲ抜クト云フノデハ絕對ナイ、
コ、ニーツモ不安ガナイ、所ガ此刀ヲ全ク
使ハヌノダケレドモ誤解サレテ居ル、北海
道デ道廳ガ青豌豆ノ輸出組合ヲ商人ニ作ラ
シタ、其時ニ長官ハ農產物、青豌豆ノ集荷

ハ産業組合デヤル、ソレカラ輸出スル方ハ
商人ニヤラス、斯ウ決メタ、所ガ此青豌豆
ノ輸出商ガ協定ヲシテ不當ニ安値ニ叩イタ、
サウシテ一人デ二千越拔ッタ青豌豆商人ガ
二十萬圓儲ケタ、斯シナ大變ナコトヲヤッ
タノデ、産業組合側カラヤカマシクナッテ、
是ハドウシテモ産業組合デハ輸出ハセヌケ
レドモ、輸出ガ出來ルヤウナ途ヲ開イテ貰
ハヌトイカント云フノデ、兩方ノ間ニ協定
ガ成立ッテ、輸出スルコトガ出來ルヤウニ
ナリマシタガ、併シ實際ニ於テ産業組合ハ
輸出ナンカシナイ、ソコデ今ノ商人ガ結托ヲ
シテ安ク叩カウト云フト、ソシナコトヲス
レバ斯ウスルゾト云フヤウナコトヲ言ッテ
居ル、斯ウ云フ例モアリマスカラ、是非一
ツ一般ノ委員ノ方ニ分ルヤウニ御説明ヲ願
ハナケレバナラヌト思フノデアリマス、單
ニ横暴ヲスルト云フヤウナ場合ニ、ソレヲ
防グ爲ノ方法トシテ抜カナイ刀ヲ持タシテ
アル、内地ニ於テモ柑橘組合ナドニ能ク其
例ガアリマス、斯シナニ叩カレルナラ柑橘
ヲ作ルヨリハ新ニシテ焼イデシマヘ、斯ウ
言ッテ百姓ガ憤慨シタト云フヤウナコトサ
ヘ聞イテ居ル、ダカラ農村ノ販賣組合ガ發
達シタカラト云ッテ、都市ノ小賣商人ガ困
ルト云フコトハ絕對ニナイト思フ、斯ウ云

フノデアリマシテ、此購買組合、或ハ販賣組合ノ機能ト云フモノヲドウカハキリ話ヲシテ載キマス、ナンナ出モセヌ化物ニ驚クヤウナ恐怖心ハ決シテ起ラナイ、是ハドウモ農林當局ハ斯ウ云フ點ニ付テノ説明ガ足りナイ、ドウモ大臣ガ此間カラ頻リニ言ッテ居ラレル中ニ、産業組合ノ頭ヲ抑ヘルコトバカリ言ッテ居ラレル、協調サセルト云フガ實際ハ遣リ方違フ、白米ヲ小賣シテハイカンゾト云フハソレデハ協調デハナイ、ソナコトヲ決メラレテハ困ル、無謀ナコトヲシナイ限リ決シテ小賣シナイ、斯ウ云フ風ニ説明シテ貰ヒタイ、モウ一ツハ此間問題ニナリマシタガ販賣組合ノ代行デハイカン、是非統制組合ヲ作レト云フ御議論ガアッタヤウデアリマスガ、是モ全ク知ラヌ方ノ言ハレルコトデアル、ソレデ農村デハ目下團體ガ多過ギテ困ッテ居ル、整理ヲシナケレバナラヌト云フ時期ニナッテ來テ居ル、百姓ハ費用ト時間ガ掛ッテ實際困ッテ居ル、例ヘバ農會、信用組合、購買販賣組合、是ハ大抵一緒デアル、ソレカラ利用組合、或ハ農事實行組合、養蠶實行組合、製酪組合、水利組合、土功組合、養鶏組合、緬羊組合、養豚組合、農村負債整理組合、森林組合、道路愛護組合、河川愛護組合、

火防組合、森林火防組合、ソレカラ納稅組合、衛生組合、青年會、イヤ青年聯盟、青年學校、軍人分會、軍人後援會、保護者會、婦人會、佛教、基督教婦人會(笑聲)數ヘ立テレバ三十以上モアル、之ニ眞面目ナ農民ガ服シテ行クト云フコトニナルト、親爺一人デ仕事ガ出來ナイデ實際困ッテ居ル、今ハ整理ヲサセナケレバナラヌ時デアアルニ拘ハラズ、強ヒテ之ニ統制組合ト云フモノヲ新タニ拵エナケレバナラヌト云フコトハ、ソレコソ無用ノ費用ヲ百姓ニ轉嫁サセヨウト云フモノデアアル、是ハ大變ナ間違ヒデアル、ドウカ是ハ其點ニ付テモ農村ノ實情ヲ能ク御説明下サラナケレバナラヌ、此上又統制組合ヲ拵エテ何デヤカンデ言ハレテハヤリ切レナイ、ドウカサウ云フ點ニ付テ一ツ御考ヲ願ハナケレバナラヌデアリマス、ソレカラ私ハ此議場ニ來テ全ク驚クトハ——私ハ政黨ニモ何ニモ關係ナク百姓ノ出ノ者デアリマスガ、驚キ入ッタコトハ全ク「イデオロギー」ヲ持タナイ政黨ト云フモノハ、如何ニ最良目ニ見テモ國家本位ニ動イテ居ラナイ、殊ニ呆レ返ルノハ或ル政黨ハ殆ド農村破壞論者バカリデアル、モウ農村破壞黨ト云フ名前ヲ附ケタラ宜イト思フ、是ハ甚ダ困ルコトデアッテ、是非ソ

ナ農村破壞黨ニナラヌヤウニシテ貰ハヌトイカヌト思フ、此間カラ論者ノ言フコトヲ聞イテ居ルト、學者ハ澤山居ルガ、支離滅裂、百姓潰セト云フコトシカ言ハヌ、極論カモ知レヌガ、サウ云フヤウニ感ジテ居ル、地方ノ農家ニ、此狀態ヲ見セタイ、聞カセタイト思ッテ居ル、本當ニ私ハ思フ、大臣ト云フモノハ「政黨ヲ侮辱スルナ」ト呼フ者アリ「アナタヲ決シテ言ッテ居ルノデヤナイ、某政黨ト言ッテ既成政黨ト言ハヌ、速記録ヲ見テ下サイ、ソナ無暴ナコトハ言ハナイ(君一人ガ政黨デヤナイノカ、他ノモノハ皆攻撃スルノカ、失言取消ヲ要求スル價值ガアルト呼フ者アリ)何時デモ取消ス、大分長イ間議員生活ヲヤッテ居ルノデ、ソナ取消ヲスルヤウナ……(侮辱スルナト呼フ者アリ)ソナ人間デヤナイ、ソコデ政黨出身ノ大臣ハドウシテモ黨籍ヲ抜イテ貰ハナケレバナラヌ、議長デサヘモ黨籍ヲ抜ク、大臣ハドウシテモ黨籍ヲ抜イテ貰ハナケレバイカヌト思フ(笑聲)サウデナイト、政黨本位ニ考ヘマスカラ、ドンナ運動者ガ來テモ、ウン宜シト御機嫌ヲ取ラレル結果、彼方立テレバ此方ガ立テズ、兩方立テレバ我身ガ立タヌ、終ヒニハ三原山ニ身ヲ投ゲル位ノ政策シカ出テ來

ヌ(笑聲)ドウシテモ政黨出身ノ大臣ハ是非政黨ノ黨籍ヲ抜イテ、國家本位ニ考ヘテ貰ハナケレバナラヌ、是ハ大臣居ラレヌカラ、私ガ斯ウ云フ希望ヲ持ッテ居ッタト云フコトヲ、局長カラ傳ヘテ戴キタイ

○東委員長 ソレデハ本日ハ質問ヲ全部終了シ、討論ニ入ルコトニナッテ居リマスガ、討論前ニ服部君ト眞鍋君ニ限ッテ御許シスルコトニナッテ居リマスカラ、討論前ニ御許シスルコトニ致シテ、全部終了致シマス、ソレデ御異議アリマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○東委員長 ソレデハ、昨日ハ此米穀對策ニ對スル各黨派ノ討議ヲ決定スル爲ニ一日休ンダノデアリマス、本日ハ午前九時カラ開イテ、サウシテ討論ニ入ッテ此採決ヲスル方針デアリマシタガ、特別ニ關聯事項ガアリマシタ爲ニ、拓務大臣其他ノ質問ノ殘タモノヲ其討論前ニ質疑ヲ許ス方針ガアリマシタガ、討論ヲスルニハ尙ホ各派ニ於テ、特ニ民政黨ノ諸君ノ方ニ於キマシテ態度ガ未ダ決定セザル趣ヲ以テ委員長ニ通知ガアリマシタ、ソレデ暫ク猶豫スルコトニ致シマシテ、此委員會ハ休憩ヲ致シテ置キマス、其態度ノ決定ヲシタ時分ニハ何時デ

モ更ニ開會ヲスルコトニ致シマス

午前十一時休憩

(休憩ノ儘散會)

昭和十一年五月十六日印刷

昭和十一年五月十七日發行

衆議院事務局

印刷者 常磐印刷株式會社